

## 第35回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

### C.都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No. C02】

発表No.	E03
タイトル	誰もが豊かさを享受できる加古川スマートシティの現在地と展望
所属・名前	株式会社日建設計総合研究所 伊藤 慎兵 兵庫県加古川市 杉野 賢司 兵庫県加古川市 陰山 大輔 兵庫県加古川市 十時 崇充
キーワード	① 地域課題解決型スマートシティ ② ウェルビーイングに関する取組・評価 ③ 安全・安心
<p>本市では、高い刑法犯認知件数や認知症により行方不明となる恐れがある高齢者への対応といった地域課題の解決を図るため、約6年前から安全・安心を基軸としたスマートシティ事業を推進してきた。市内約1,500台の見守りカメラの実装を端緒とした本事業は、データ利活用のための都市OSの導入などを通じて、防犯分野のみならず防災分野への拡大を図り、市民の安全・安心の向上に寄与してきた。</p> <p>また、市民を巻き込む仕組みとして国内で初めてDecidimを導入し、市民との双方向のコミュニケーションも積極的に図ってきた。本稿では、これまでの取組をレビューしつつ、まちの賑わいなどさらなる領域拡大やウェルビーイング地域幸福度(Well-Being)指標の活用(PDCAサイクルの構築)、関連取組の広域展開など本事業の現在地と今後の展望について述べる。</p>	